第96回日本薬理学会年会

(JPW2022: Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022)

共催セミナー/オンラインプログラム集広告/ ハンディプログラム集広告/ ホームページバナー広告/幕間広告/ 企業・書籍展示/ アカデミア展示/創薬オープンイノベーション/ 募金

趣意書

2022年11月30日(水)~12月3日(土) パシフィコ横浜

年会長 安西 尚彦

(千葉大学大学院医学研究院 薬理学 教授/獨協医科大学 医学部 特任教授)

第96回日本薬理学会年会

(JPW2022: Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022)

開催にあたって

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

このたび、第96回日本薬理学会年会を 2022 年 11 月 30 日(水)~12 月 3 日(土)に パシフィコ横浜にて開催することとなりました。本会は第43回日本臨床薬理学会学術総会との同時期開催であり、Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022として開催いたします。

薬理学は分子レベルから集団レベルまで、基礎から臨床までの幅広い理解を必要とする、統合的な学問分野です。我が国における薬物治療と創薬のさらなる発展のため、日本薬理学会と日本臨床薬理学会は2018年に京都において第18回国際薬理学・臨床薬理学会議(WCP2018)を主催し、成功させたことで、両学会の活性化と国際化を通じた薬理学の進展へと至る流れが生まれ、今後さらに継続・発展させるため、「つなげよう、つながろう」をスローガンに掲げ、2022年12月に日本薬理学・臨床薬理学週間(JPW2022)として、両学会の同時期開催を行うこととなりました。

本学会が実り多く、参加者のみならず協力企業の皆様にとりましても有意義なものとなりますよう目下鋭意準備を進めております。

本来、開催にともなう費用は参加登録費で賄われるべきものであり、本会でもこの原則に従って極力経費を切り詰めるように努力しておりますが、学術講演会に関わる諸費用が年々高騰している現状です。当会を充実させるために、心ならずも関係各位にご支援をお願いする次第でございます。本学会の趣旨をご賢察の上、何卒応分のご支援・ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

末筆ではございますが貴社・貴組織の益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。 なお、 拠出いただきました協賛金等については、各社・各組織が公表することを了承いたします。

謹白

2022年 2月吉日

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022

第96回日本薬理学会年会

年会長 安西 尚

(千葉大学大学院医学研究院 薬理学 教授/獨協医科大学 医学部 特任教授

開催概要

1. 会議名称: JPW2022 (Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022)

2. 同時期開催: 第 96 回日本薬理学会年会

第43回日本臨床薬理学会学術総会

3. テーマ: つなげよう、つながろう

4. 会長: 第96回日本薬理学会年会長 安西 尚彦

(千葉大学大学院医学研究院 薬理学 教授/

獨協医科大学 医学部 特任教授)

第43回日本臨床薬理学会学術総会長 松本 直樹

(聖マリアンナ医科大学 薬理学講座 教授/

聖マリアンナ医科大学病院 治験管理室 室長)

5. 会期: 2022年11月30日(水)~12月3日(土)

6. 会場: パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

7. 主催事務局: Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 主催事務局

■第96回日本薬理学会年会 主催事務局

千葉大学大学院医学研究院 薬理学

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

■第43回日本臨床薬理学会学術総会 主催事務局

聖マリアンナ医科大学 薬理学講座

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

8. 運営事務局: Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 運営事務局

株式会社コングレ 大阪本社内

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL: 06-6229-2555 FAX: 06-6229-2556

E-mail: jpw2022@congre.co.jp

9. ホームページ: http://www.congre.co.jp/jpw2022/



10. 参加予定者数: 約3,000 名(予定)

11. 予定プログラム:

【第96回日本薬理学会年会】

基調講演、特別講演、江橋節郎賞受賞講演、学術奨励賞受賞講演、公募シンポジウム、JPS-ASCEPT Lecture、学術奨励賞受賞講演、他学会との共催シンポジウム、企業企画シンポジウム、若手研究キャリア 形成セミナー、一般演題(口演/ポスター)、他

サテライト企画:第24回日韓薬理学合同セミナー、"新薬理学セミナーDigital Pharmacology Conference"、看護薬理学カンファレンス

【第43回日本臨床薬理学会学術総会】

基調講演、特別講演、教育講演、ワークショップ、シンポジウム、海外研修員帰朝報告会、 臨床薬理研究振興財団賞授与・受賞講演、一般演題(口演/ポスター)、他

【合同プログラム】

共催セミナー(ランチョン、スポンサードシンポジウム) 企業・書籍展示、他

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 組織委員会

● JPW2022 大会長/組織委員長

第96回日本薬理学会年会長

安西 尚彦 千葉大学大学院医学研究院 薬理学/獨協医科大学 医学部

第 43 回日本臨床薬理学会学術総会長 兼 プログラム委員長 松本 直樹 聖マリアンナ医科大学 薬理学講座/聖マリアンナ医科大学病院 治験管理室

● JPW2022 組織委員

第 96 回日本薬理学会年会事務局長 橋本 弘史 千葉大学大学院医学研究院 薬理学

第43回日本臨床薬理学会学術総会事務局長 太田 有紀 聖マリアンナ医科大学 薬理学講座

第 43 回日本臨床薬理学会学術総会プログラム副委員長 志賀 剛 東京慈恵会医科大学

第 96 回日本薬理学会年会プログラム委員長 上園 保仁 東京慈恵会医科大学

第96回日本薬理学会年会 組織委員会

年会長

安西 尚彦 千葉大学大学院医学研究院 薬理学/獨協医科大学 医学部

顧問 (五十音順)

飯野 正光 東京大学

石井 邦雄 北里大学名誉教授

五嶋 良郎 横浜市立大学大学院医学研究科 教授

中谷 晴昭 千葉大学

組織委員 (五十音順)

安東賢太郎 千葉科学大学薬学部医療薬学領域 薬理学研究室

池谷 裕二 東京大学大学院薬学系研究科 薬品作用学

石井伊都子 千葉大学医学部附属病院 薬剤部

石毛久美子 日本大学薬学部 薬理学研究室

礒濱洋一郎 東京理科大学薬学部

江藤 浩之 京都大学 iPS 細胞研究所/千葉大学医学研究院

粕谷 善俊 千葉大学大学院医学研究院 疾患生命医学

釜井 隆男 獨協医科大学医学部 泌尿器科学講座

小泉 修一 山梨大学大学院総合研究部医学域 薬理学講座

古関 明彦 千葉大学大学院医学研究院

三枝 禎 日本大学松戸歯学部 薬理学講座

高野 博之 千葉大学大学院薬学研究院 分子心血管薬理学

田中 光 東邦大学薬学部

橋本 謙二 千葉大学社会精神保健教育研究センター

日比野 浩 大阪大学大学院医学系研究科

廣瀬 謙造 東京大学大学院医学系研究科 細胞分子薬理学

藤田 朋恵 獨協医科大学医学部 薬理学

堀江 俊治 城西国際大学薬学部 薬理学研究室

真鍋 一郎 千葉大学大学院医学研究院 疾患システム医学

安井 正人 慶應義塾大学医学部 薬理学教室

山口 重樹 獨協医科大学医学部 麻酔科学講座

横手幸太郎 千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学

事務局長

橋本 弘史 千葉大学大学院医学研究院 薬理学

事務局

平山 友里 千葉大学大学院医学研究院 薬理学

武藤 剛 千葉大学予防医学センター

第 43 回日本臨床薬理学会学術総会 プログラム委員会

プログラム委員長

松本 直樹 聖マリアンナ医科大学 薬理学講座/聖マリアンナ医科大学病院 治験管理室

プログラム副委員長

志賀 剛 東京慈恵会医科大学 臨床薬理学

プログラム委員 (五十音順)

安西 尚彦 千葉大学大学院医学研究院 薬理学教室

安藤 雄一 名古屋大学医学部附属病院 化学療法部

乾 直輝 浜松医科大学 臨床薬理学講座

植田 真一郎 琉球大学大学院医学研究科 臨床薬理学講座 内田 直樹 昭和大学医学部薬理学講座 臨床薬理学部門

大戸 茂弘 九州大学大学院薬学研究院

笠井 宏委 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 臨床研究支援部

川口 敦弘 田辺三菱製薬株式会社 育薬本部 データサイエンス部

河田 興 摂南大学薬学部

川名 純一 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

木田 圭亮 聖マリアンナ医科大学 薬理学講座

熊谷 雄治 北里大学病院 臨床試験センター

佐藤 淳子 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

佐藤 典宏 北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構

土岐 浩介 筑波大学 医学医療系臨床薬剤学

永井 将弘 愛媛大学医学部附属病院 臨床研究支援センター

中村 秀文 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 研究開発監理部

蓮沼 智子 北里大学北里研究所病院

花岡 英紀 千葉大学医学部附属病院

肥田 典子 昭和大学 薬学部 臨床薬学講座 臨床研究開発学部門

藤尾 慈 大阪大学大学院 薬学研究科

藤田 朋恵 獨協医科大学 薬理学講座

古郡 規雄 獨協医科大学 精神神経医学講座

古田 隆久 浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究センター

前田 実花 北里大学 薬学部/北里大学病院

柳田 俊彦 宮崎大学 医学部 看護学科臨床薬理学

山野 嘉久 聖マリアンナ医科大学 内科学 脳神経内科

山本 洋一 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部臨床研究センター

【収支予算書】

●収入の部

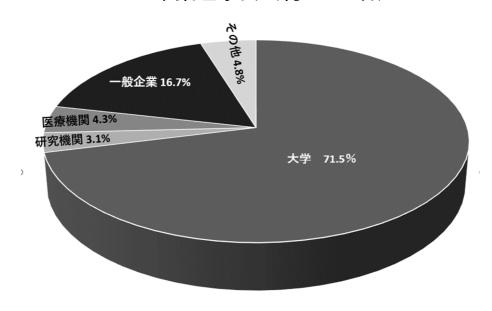
■ 4x / (0) an			
項目	数量		金額
I 参加費			43,900,000
<事前参加>		3000名	
1 会員	@14,000 ×		16,800,000
2 非会員	@17,000 ×	-	10,200,000
3 大学院生・学部学生	@2,000 ×		300,000
	@2,000 X	13011	300,000
<当日参加>			
1 会員	@16,000 ×	500名	8,000,000
2 非会員	@20,000 ×		8,000,000
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-
3 大学院生・学部学生	@4,000 ×	150名	600,000
Ⅲ セミナー共催費			16,940,000
1 ランチョンセミナーA	@1,760,000 ×	3社	
2 ランチョンセミナーB	@1,320,000 ×	3社	3,960,000
3 ランチョンセミナーC	@1,100,000 ×	6社	6,600,000
4 スポンサードシンポジウム	@550,000 ×	2社	1,100,000
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(2007)	-,-	1/100/000
Ⅲ 展示会収入			8,844,000
1 基礎小間展示	@275,000 ×	15小間	• •
2 スペース小間展示	@220,000 ×	15小間	3,300,000
3 書籍展示収入	@16,500 ×	6本	99,000
4 アカデミア展示	@110,000 ×		•
5 創薬オープンイノベーション	@385,000 ×	2枠	770,000
	@303/000	-11	7707000
Ⅳ 広告収入			2,442,000
1 プログラム集PDFカラー広告	@110,000 ×	3社	330,000
2 大会HPバナー	@88,000 ×	3社	264,000
3 ハンディプログラム集 表4	@242,000 ×	1社	242,000
4 ハンディプログラム集 表3	@220,000 ×	- i <u>-</u> 1社	220,000
5 ハンディプログラム集 表2	@220,000 ×	1社	220,000
6 ハンディプログラム集 後付け1頁	@132,000 ×	2社	264,000
7 ハンディプログラム集 後付け1/2頁	@88,000 ×	4社	352,000
8 幕間広告	@110,000 ×	5枠	550,000
	@110,000 ×	317	330,000
∨ 学会本部補助金			1,000,000
1 学会本部準備金			1,000,000
VI 寄附金			11,000,000
1 日本製薬団体連合会など			10,000,000
2 その他企業・団体			1,000,000
			_,000,000
合 計			¥84,126,000
			-,===,==

●支出の部

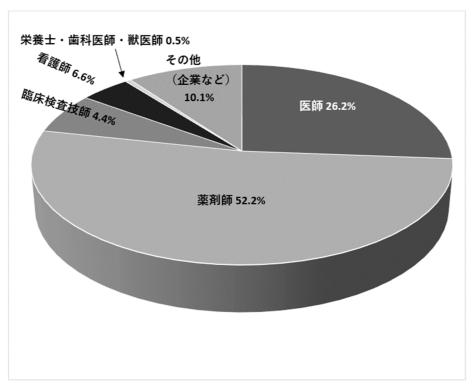
● 文田の印	
項目	金額
I 事前準備費	18,526,200
1 事務費	5,687,000
2 演題処理関係費	693,000
3 抄録集関係費	1,100,000
4 ホームページ作成費	627,000
5 制作物関係費	7,361,200
6 通信費	•
	528,000
7 参加登録関係費	2,530,000
Ⅱ 当日運営費	<u>59,465,281</u>
1 会場費	27,836,625
2 機材関係費	5,513,860
3 看板・機器展示	5,574,800
4 運営人件費	12,903,000
5 その他経費、備品等	1,045,000
6 招聘費	667,521
7 飲食・会合費	5,924,475
	3,324,473
Ⅲ 事後処理費	<u>176,000</u>
1 事後処理費	176,000
	·
Ⅳ業務委託費	<u>4,538,006</u>
1 業務委託費 	4,538,006
小計	92 7NE <i>1</i> 97
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	82,705,487 1,420,513
合 計	¥84,126,000

日本薬理学会・日本臨床薬理学会 会員種別

日本薬理学会(約3700名)



日本臨床薬理学会学会(約3500名)



キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。 組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解 約料金をお支払いください。

※解約料金

申込締切日までに受領した場合…請求額(協賛料金)の50%をお支払いください。 申込締切日以後に受領した場合…請求額(協賛料金)の全額をお支払いください。

天災・その他のやむを得ない事情、並びに主催の責任に帰し得ない原因により、年会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。 前述の原因により開催中止、または開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求または返金いたします。

共催セミナー募集要項

開催期間中、共催セミナーを下記要領にて開催いたします。

日程、会場については共催企業様のご希望をお伺いしますが、最終的には主催事務局にて決定いたします。 ご了承ください。

1. 開催日時

ランチョンセミナー

2022年11月30日(水)~12月3日(土) 昼60分(予定)

スポンサードシンポジウム

2022年11月30日(水)~12月3日(土)

2. 開催会場

パシフィコ横浜 会議センター

※座席は全てシアター形式を予定しております。

3. 共催金額

<ランチョンセミナー>

A クラス(約 700 席)¥1,760,000(税込)募集枠: 3 枠(予定)B クラス(約 400 席)¥1,320,000(税込)募集枠: 3 枠(予定)C クラス(100 席以上~170 席)¥1,100,000(税込)募集枠: 6 枠(予定)

<スポンサードシンポジウム> ¥550,000(税込) 募集枠: 2 枠(予定)

(1) 共催費に含まれるもの

①映像関係: PC1台、プロジェクター1台、スクリーン1面、計時回線1式、レーザーポインター1本、 卓 トライト3台、PCオペレーター

②音響関係:座長・演者用マイク各1本、進行マイク1本、質疑用マイク(本数は会場により異なります)

③講師控室料

- (2) 共催費に含まれないもの(※貴社にてご負担ください。)
 - ①座長・演者の謝礼、交通・宿泊費
 - ②食事代:参加者用弁当(飲料込み)、座長・演者打合せ食事等 ※ 会場の都合上、外部からのお持込みはご遠慮ください。
 - ③人件費: 共催セミナー運営スタッフ(アナウンス係、お弁当・資料配布係、照明係、誘導係等) ※当日の運営スタッフの手配が必要な場合は、運営事務局までご発注ください。

費用は下記「(3)オプション費用参考価格」をご参照ください。

④看板・表示物: 会場表示立札、座長・演者氏名掲示、ポスターおよび共催セミナー案内状(A4チラシ)等の印刷・制作費

- ※ 会場表示立札、氏名掲示は大会統一デザインにて作成のため、外部からのお持込みはご遠慮ください。
- ⑤追加機材:同時通訳、収録、控室の機材等

(3)オプション費用参考価格(税込)

※実際の発注は会期 2 か月前頃にご案内する金額となりますこと、あらかじめご了承ください。 下記費用につきましては、参考としてご覧ください。

①飲食関係

ミネラルウォーター	340 円/本
参加者用お弁当	1,650 円/個
控室用コーヒー	340 円/杯
控室用日本茶	120 円/杯
布おしぼり	130 円/個

②看板関係

会場前看板(W600 mm×H900 mm)	18,150 円/枚
控室前看板(W450 mm×H450 mm)	7,865 円/枚
氏名掲示(W300 mm×H600 mm)	4,235 円/枚

③機材

音声ライン	5,500 円/本
撮影台(W1800×D900×H600)	5,500 円/台
電源(100V/15A/コンセント1口)	5,500 円/本

④運営スタッフ

お弁当・資料配布係	16,500 円/人
進行、照明係	16,500 円/人
誘導係等	16,500 円/人
アナウンス	17,600 円/人

4. ご留意いただきたい事項

- ・プログラム全体の編成のため、各調整をお願いし、ご希望に添えない場合がございます。 (テーマ、司会/座長、演者等、開催時間・セミナー数・席数・レイアウト等)
- ・演者や座長へのご依頼は貴社にて行ってください。
- ・開催枠決定までは、打診をお控えいただきますようお願いいたします。

5. 情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、共催セミナー各社と 医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針に従い、学会等の会合の開催にかかる費用を 「学会名」、「共催セミナー名」の通りに、貴社ウェブサイトに公開することに同意します。

6. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年6月30日(木)までに、本会ホームページよりお申込みください。

- ※募集枠数に達し次第締め切らせていただきます。
- ※複数企業との共同開催も可能です。
- ※お申込みいただいたセミナーの内容等が他のセミナーと重複した場合には、主催者より調整させていた だく場合があります。
- ※昨今の新型コロナウィルス感染拡大に伴い、本学術総会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮 小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申しあげます。

7. 日程決定について

ご希望の日程は必ず第3希望までご記入ください。

セミナーのプログラム(日程、座長および演者の人選等)は各社と協議のうえ、主催者にて最終決定をいたしますので、予めご了承ください。

8. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

9. 共催費の請求について

お申込み受付後、開催枠が確定いたしましたら運営事務局より請求書を発行いたします。

指定銀行口座までお振込ください。(詳細は請求書に記載いたします。)

入金目などは必要に応じてご相談ください。

10. お問合せ先

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 運営事務局

株式会社コングレ 大阪本社内

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL: 06-6229-2555 FAX: 06-6229-2556

E-mail: jpw2022@congre.co.jp

オンラインプログラム集広告募集要項

1. 媒体名 Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 オンラインプログラム集

2. 配布対象 日本薬理学会会員、日本臨床薬理学会会員へプログラム集データを公開

(日本薬理学会会員数:約4,000名、日本臨床薬理学会会員数:約2,500名)

- 3. 版型 A5版
- 4. 媒体製作費用 1,510,000円(予定)
- 5. 広告料総額 330,000円(予定)
- 6. 広告掲載料 110,000円(税込) ※カラー広告※表紙次ページへの掲載予定です。
- 7. 募集数 3枠
- 8. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページよりお申込みください。

- ※ 募集枠数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。
- 9. 原稿締切

2022年8月31日(水)

10. 広告原稿

広告原稿(版下データ)をメール(jpw2022@congre.co.jp)または下記、運営事務局の住所までお送りください。

- ※データはA5(148mm×210mm)とし、PDF データでご入稿ください。
- ※当方で版下の作成はいたしません。また、ページ割りは主催者で決定いたします。
- ※絶ち落とし原稿の場合は上記寸法を厳守ください
- 11. 広告掲載費の請求について

広告掲載費の請求書はお申込締切後、掲載枠が決定した後にお送りいたします。 詳細は請求書内に記載しておりますのでご確認ください。

12. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

13. お問合せ先

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 運営事務局

株式会社コングレ 大阪本社内

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL: 06-6229-2555 FAX: 06-6229-2556

E-mail: jpw2022@congre.co.jp

ハンディプログラム集広告募集要項

1. 媒体名 Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 ハンディプログラム集

2. 配布対象 Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 参加者 他

3. 版型 A5版

4. 媒体製作費用 4,060,000円(予定)

5. 広告料総額 1,298,000円(予定)

6. 広告掲載料

	種類	掲載料(消費税込)	募集件数
1	表 4 (裏表紙・A5 1 頁 カラー)	242,000 円	1
2	表 3 (裏表紙裏・A5 1 頁 カラー)	220,000 円	1
3	表 2 (表紙裏・A5 1 頁 カラー)	220,000 円	1
4	後付A(A5 1 頁 モノクロ)	132,000 円	2
5	後付B(A5 1/2 頁 モノクロ)	88,000 円	4

7. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページよりお申込みください。

※募集枠数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

8. 原稿締切

2022年8月31日(水)

9. 広告原稿

広告原稿(版下データ)をメール (jpw2022@congre.co.jp) または下記、運営事務局の住所までお送りください。

※データはA5(148mm×210mm)とし、PDFデータでご入稿ください。

※当方で版下の作成はいたしません。また、ページ割りは主催者で決定いたします。

※絶ち落とし原稿の場合は上記寸法を厳守ください。

10. 広告掲載費の請求について

広告掲載費の請求書はお申込締切後、掲載枠が決定した後にお送りいたします。 詳細は請求書内に記載しておりますのでご確認ください。

11. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

12. お問合せ先

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 運営事務局

株式会社コングレ 大阪本社内

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL: 06-6229-2555 FAX: 06-6229-2556

E-mail: jpw2022@congre.co.jp

ホームページバナー広告募集要項

1. 媒体名: Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 ホームページ

2. 掲載ページ: トップページ(http://www.congre.co.jp/jpw2022/)

※掲載箇所は主催事務局ならびに運営事務局にご一任願います。

3. 掲載要項: 閲覧対象:日本臨床薬理学会会員、日本薬理学会会員 他

主要コンテンツ: 開催概要、プログラム、演題登録、参加案内、宿泊案内 他

4. 掲載期間: お申込みデータ受取後に公開~2022年12月末(予定)

5. 広告掲載料: 88,000円(税込)/1枠

バナーを掲載次第、広告掲載料のご請求書をお送りいたします。

請求書の発行日より 1ヶ月以内に指定口座へのお振込みをお願いいたします。

(手数料は貴社にてご負担ください。)

6. 募集数: 3枠(予定)

7. 広告仕様: バナー広告のデータは下記の仕様で貴社にてご準備ください。

- ●バナーサイズはW240px×H50px
- ●GIF方式、JPEG方式
- ●バナーのリンク先は貴社にご一任いたします。(貴社ホームページ、製品紹介ページ等)
- 8. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページよりお申込みください。

※予定募集数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

9. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

幕間広告募集要項

1. 募集要項: 各会場のスクリーンをセッションで使用していない間、放映する幕間広告を募集

いたします。

2. 募集枠数: 5枠

3. 広告費用: 110,000円(税込)/1枠

4. 投影時間: 1枠 30秒

5. 入稿データ: MP4形式(アスペクト比 16:9)

10月31日(月)までに運営事務局までメールにてデータをご入稿ください

6. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページよりお申込みください。

※予定募集数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

7. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

8. 広告費の請求について

広告費の請求書はお申込締切後にお送りいたします。 詳細は請求書内に記載しておりますのでご確認ください。

9. お問合せ先

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 運営事務局

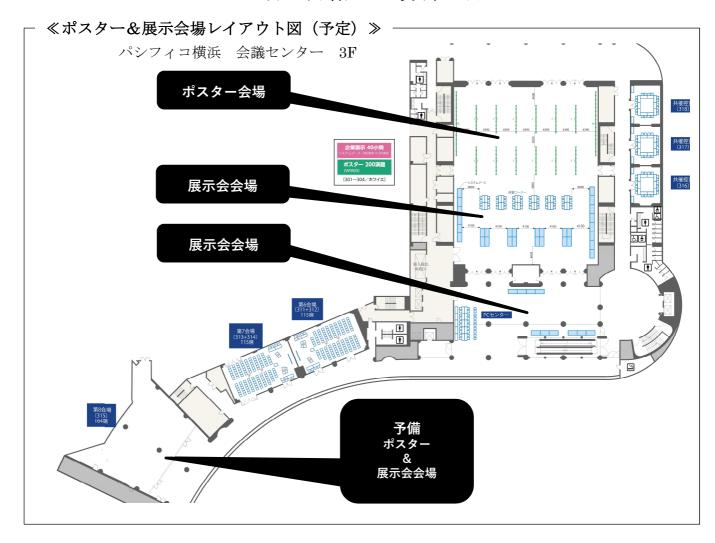
株式会社コングレ 大阪本社内

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL: 06-6229-2555 FAX: 06-6229-2556

E-mail: jpw2022@congre.co.jp

企業•書籍展示募集要項



1. スケジュール

<展示実施> 2022年11月30日(水)午後~12月3日(土) ※予定 <搬 入> 2022年11月30日(水)9:00~11:30 ※予定

2. 会場: パシフィコ横浜 会議センター 3F

3. 出展対象

大会および展示会の趣旨をご理解いただける、日本薬理学会・日本臨床薬理学会関連する機器・薬品・試薬、食品、書籍などを製造または取り扱う企業・団体

※展示物等が本学術総会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

4. 募集数

・基礎小間: 15小間(予定)・スペース小間: 15小間(予定)

・書籍展示: 6小間(予定)

5. 展示の種類と出展料

種類	出展料(税込)	仕様	
基礎小間	275,000 円/小間	全体: W1800mm×D900mm×H2400mm バックパネル(木工パネル): W1800mm×H2400mm 展示台(白布巻き): W1800mm×D900mm×H700mm 社名板: W900mm×H200mm(黒ゴシック体) 蛍光灯: 1 灯(40W 相当)	
スペース小間	220,000 円/小間	全体: W1800mm×D900mm スペース渡しで墨出しのみ ※スペース小間の最低お申込みは4小間です。	
書籍展示	16,500 円/本	展示台(白布巻き): W1800mm×D900mm×H700mm	

※社名板へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、電気工事、レンタル備品をご希望の場合は、別途料金となります。詳細は後日、運営事務局よりご案内する出展マニュアルにてご確認ください。

※電力をご利用の場合は、別途お申込みが必要です。

電力(100V)を使用の場合は、電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担になります。料金は以下のとおりです。

500W まで 33,000 円(税込)

501W 以上 1KW まで 38,500 円(税込)

コンセントは、1KW ごとに 1 個(2 口)付属いたします。 また、コンセント数の増設や要アースの場合などは、別途 費用がかかります。

※1KW 以上使用の場合は、1KW 増すごとに 16,500 円 (税込)を加算させていただきます。

※200V(単相・三相)を使用の場合は、別途仮設となり 100V より割高になります。ご了承ください。

6. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページからか、下記URLよりお申込みください。

https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-pbnjn-29e258bd500433517d2ca5399c103696

- ※予定募集数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。
- ※昨今の新型コロナウィルス感染拡大に伴い、本大会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申しあげます。

7. 出展料支払方法

出展者は請求書受領後、請求書発行日より1ヶ月以内に請求書記載の口座へお振込みください。 詳細は、請求書にてご確認ください。

なお、会期までにご入金がない場合は、出展を取消とさせていただく場合もございますこと、予めご了承 ください。

8. 出展の取消し

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

9. 小間・スペースの割り当て

・小間、スペースの割当ては出展物の種類、小間数・小間構成・実演の有無などを考慮し、申込締切後に 主催事務局が決定し、運営事務局より各出展者へ通知いたします。

出展者はこの割当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。

・出展者が主催者の承諾なく、小間・スペースの全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください。

10. 出展物の管理

各出展物の管理は、出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

11. 薬機法未承認品の展示について

薬機法未承認品の展示については事前に運営事務局にお問合せください。

12. 出展物の販売の禁止

会期中の現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止いたします。 ※書籍販売を除く

13. お問合せ先

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 展示会運営事務局

担当:衛藤 匡

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4(エー・イー企画内)

TEL: 03-3230-2744

E-mail:jpw2022exhibition@aeplan.co.jp

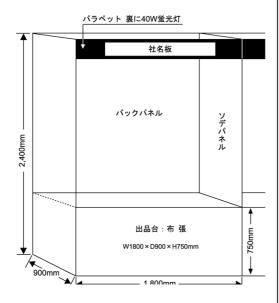
アカデミア展示 募集要項

- 1. 会期 2022年11月30日(水)午後~12月3日(土) <搬 入> 2022年11月30日(水)9:00~11:30 ※予定
- 2. 会場 パシフィコ横浜 会議センター 3F
- 3. 出展料 基礎小間 1 小間あたり ¥110,000 (税込)
- 4. 出展対象 大学や公的機関の研究施設等が出展される場合は、アカデミックタイプで出展いただけます。
- 5. 仕様 基礎小間仕様(予定)

種類	出展料(税込)	仕様
基礎小間	110,000 円/小間	全体: W1800mm×D900mm×H2400mm バックパネル(木工パネル): W1800mm×H2400mm 展示台(白布巻き): W1800mm×D900mm×H700mm 社名板: W900mm×H200mm(黒ゴシック体) 蛍光灯: 1 灯(40W 相当)

※コンセント等の電気設備、電気工事、レンタル備品をご希望の場合は、別途料金となります。 詳細は後日、ご案内いたします。

【基礎小間図】



※電力をご利用の場合は、別途お申込みが必要です。

電力(100V)を使用の場合は、電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担になります。料金は以下のとおりです。

500W まで 33,000 円(税込)

501W 以上 1KW まで 38,500 円(税込)

コンセントは、1KW ごとに 1 個(2 口)付属いたします。 また、コンセント数の増設や要アースの場合などは、別途 費用がかかります。

※1KW 以上使用の場合は、1KW 増すごとに 16,500 円 (税込)を加算させていただきます。

※200V(単相・三相)を使用の場合は、別途仮設となり 100V より割高になります。ご了承ください。

6. 募集小間数 5小間

7. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページからか、下記URLよりお申込みください。

https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-pbnjn-29e258bd500433517d2ca5399c103696

※予定募集数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、 お早めにお申込みください。

8. 申込窓口

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 展示会運営事務局

担当:衛藤 匡

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4(エー・イー企画内)

TEL: 03-3230-2744

E-mail: jpw2022exhibition@aeplan.co.jp

9. 振込先

詳細は請求書内に記載しておりますのでご確認ください。

10. 出展の取消し

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

11. 注意事項

- ① 各出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について主催者は補償を含めた 一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ② 出展小間配置などは申込締切後、主催者にて決定しますのでご一任ください。
- ③ 電源工事、コンセントなどご希望の場合は別途料金となります。
- ④ オプション・特別装飾の案内は出展小間配置のご案内と合わせてお送りいたします。
- ⑤ 薬機法未承認品の展示については事前に運営事務局にお問い合わせください。
- ⑥ 会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止いたします。
- (7) 展示物が本学術総会の趣旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

なお、本大会における展示許可は公益社団法人日本薬理学会及び一般社団法人日本臨床薬理学会 の認可を保証するものではありません。学会会期中ならびに学術総会前後の広報活動に際しては、学 会認定、学会認可等の表現・表示はご遠慮くださいますようお願いいたします。

創薬オープンイノベーション 募集要項

1. 趣旨

ここ数年、創薬が国策として重要視され、製薬企業とアカデミアとが協力して創薬を推進する機運の高まりが広がりつつあります。しかし、これを実質的な連携・協力へと結びつけていく知恵と工夫が強く求められております。本学術総会では、薬理学ならびに創薬関連分野における企業とアカデミアとの間の協働をさらに推し進めるべく、「創薬オープンイノベーション企画」を実施することといたしました。本企画では、アカデミアの創薬シーズを、製薬企業との共同研究により、創薬へとつなげるための産学マッチングの場を提供いたします。また、各共催企業の創薬イノベーション事業に関して、ポスター展示による情報提供と質疑応答の場を設けます。是非オープンイノベーションの促進にご活用ください。

尚、オンラインプログラム集・ハンディプログラム集及びオンライン要旨へのタイトル・演者情報・要旨は掲載されませ。

- 2. 会期 2022年11月30日(水)午後~12月3日(土) <搬 入> 2022年11月30日(水)9:00~11:30 ※予定
- 3. 共催費 以下5タイプからお選びいただけます。

種類	協賛内容	金額(税込)
A	・ポスタープレゼンテーションのみ	110,000 円
В	・ポスタープレゼンテーション(@55,000 円)・展示会場ブースでの出展(基礎1小間)(@275,000 円)	330,000 円
С	・ポスタープレゼンテーション 1枠(@55,000円)・スペース小間1小間 (@220,000円)※スペース小間は4小間以上のお申し込みとなります。	最低金額:935,000円
D	 ・ポスタープレゼンテーション(@55,000円) ・展示会場ブースでの出展(基礎1小間) (@275,000円) ・バナー広告(年会 HP に掲載) (@55,000円) 	385,000 円
E	 ・ポスタープレゼンテーション 1枠(@55,000円) ・スペース小間 1 小間(@220,000円) ※スペース小間は 4 小間以上のお申し込みとなります。 ・バナー広告(年会 HP に掲載)(@55,000円) 	最低金額:990,000円

4. 申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

2022年8月31日(水)までに、本会ホームページからか、下記URLよりお申込みください。

https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-pbnjn-29e258bd500433517d2ca5399c103696 ※予定募集数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

5. ポスターボードサイズ : W900×H2100mm

6. 申込窓口

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 展示会運営事務局

担当:衛藤 匡

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4(エー・イー企画内)

TEL: 03-3230-2744

E-mail:jpw2022exhibition@aeplan.co.jp

7. 振込先

詳細は請求書内に記載しておりますのでご確認ください。

8. お申込みの取り消しについて

11ページ目に記載のキャンセルポリシーをご確認ください。

9. 注意事項

- ① 各出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について主催者は補償を含めた 一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ② 出展小間配置などは申込締切後、主催者にて決定しますのでご一任ください。
- ③ 電源工事、コンセントなどご希望の場合は別途料金となります。
- ④ オプション・特別装飾の案内は出展小間配置のご案内と合わせてお送りいたします。
- ⑤ 薬機法未承認品の展示については事前に運営事務局にお問い合わせください。
- ⑥ 会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止いたします。
- (7) 展示物が本学術総会の趣旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

なお、本大会における展示許可は公益社団法人日本薬理学会及び一般社団法人日本臨床薬理学会の認可を保証するものではありません。学会会期中ならびに学術総会前後の広報活動に際しては、学会認定、学会認可等の表現・表示はご遠慮くださいますようお願いいたします。

募金要項

1. 募金の名称 Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 協賛金

2. 募金目標額 1,000,000 円

3. 募金の対象先 医薬機器メーカー、製薬企業、一般企業、医療法人など

4. 募金期間 2021 年 12 月 1 日(水)~ 2022 年 11 月 29 日(火)

5. 寄付金の用途 Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 の運営費に充当する

6. 寄付金の申込 「寄付申込書」に必要事項をご記入いただき、FAX または E-mail にて日本薬理

学会事務局にお送りいただいた後、下記銀行口座にお振込みください。

なお、日本薬理学会寄付口座にお振込みいただく寄付金には税法上の優遇措置があります。今回の学術総会は Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 として開催されますことから寄付口座は一つに統一させていただいております。詳細は日本薬理学会 HP にございます「税制優遇措置について」をご参照く

ださい。

7. 寄付金の振込先

銀 行 名: みずほ銀行

店 名:本郷支店

店 番: 075

口座番号: 普通 2892040

口座名義: 公益社団法人日本薬理学会 理事長 谷内 一彦

コウエキシヤダンホウシンニホンヤクリカッツカイ リシーチョウ ヤナイ カス・ヒコ

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

8. その他

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、学会等の会合開催費用の支援としての学会寄付、学会共催費に関する情報を各企業が自社のウェブサイト等を通じて公表することに伴い、Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022 に関する費用について公表されることを了承いたします。

9. 問合せ先

公益社団法人 日本薬理学会

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

TEL: 03-3814-4828 FAX: 03-3814-4809 E-mail: society@pharmacol.or.jp

【ご提出】FAX:03-3814-4809 / E-mail:society@pharmacol.or.jp

公益社団法人日本薬理学会 事務局 宛申込締切: 2022 年11 月29 日(火)

JPW2022 寄付申込書 (第 96 回日本薬理学会年会•第 43 回日本臨床薬理学会学術総会)

年 月 日

Japan Basic and Clinical Pharmacology Week 2022

会長 安西 尚彦 殿、松本 直樹 殿

寄 付 者 (法人 ・ 個人) ※法人, 個人いずれかを○で囲んでください.

ふりがな

名 称

住所(所在地)〒

ふりがな

氏 名

(備考/連絡先)

ご担当者氏名・役職

TEL/FAX

E-mail

JPW2022 (第 96 回日本薬理学会年会・第 43 回日本臨床薬理学会学術総会)の趣旨に賛同し、下記の金額を寄付いたします。

1 寄付金額

円也

2 寄付金の希望使途 「JPW2022 (第 96 回日本薬理学会年会・第 43 回日本臨床 薬理学会学術総会)」開催費用として

3 振込予定日

年 月 日

【お振込口座】

銀 行 名:みずほ銀行 本郷支店(075)

口座番号: 2892040

名 義:公益社団法人日本薬理学会 理事長 谷内 一彦

フ リ ガナ: コウエキシヤダンホウシンニホンヤクリカッツカイ リシ・チョウ ヤナイ カズ・ヒコ